



# 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2022 広島

## 開催要項

2022.1.15

本大会は、ユース年代の選手に対し、長期にわたるレベルの拮抗したリーグを通して、より一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、選手及び指導者のレベルアップを目指し、広島県のサッカーの向上を通して日本サッカーの発展向上に寄与するものとする。**なお、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大状況により、リーグ開催の可否、開催方法、日程・会場等について、主催者の判断によって変更する場合があります。**

1. 名称 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2022 広島
  2. 主催 公益財団法人 広島県サッカー協会
  3. 主管 公益財団法人 広島県サッカー協会 第2種委員会
  4. 後援 **広島県 広島市 広島市教育委員会**  
公益財団法人 広島県体育協会 公益財団法人 広島市スポーツ協会
- 申請中
5. 協賛 財団法人 ミカサスポーツ振興会
  6. 協力 株式会社 ミカサ 株式会社 モルテン
  7. 期間 令和4年4月2日から12月11日  
※詳細については、令和4年3月6日(日)の参加チーム監督会議で決定  
(5部は令和4年8月21日(日)後期監督会議あり)
  8. 試合会場 広島県内各高校グラウンド及び公共施設を使用する
  9. 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会2種加盟あるいは準加盟登録を完了しているチームとする。  
(2) (公財)日本サッカー協会への個人登録を完了している者とする。  
(3) クラブチームにおいて3種登録選手であっても、同一クラブ申請をしている場合は参加することができる。また、中高一貫校においても同一クラブ申請をし、学校長の承認があれば3種登録選手は参加することができる。  
(4) 移動については、移動手続きが完了次第出場を認めるものとする。  
(5) 本リーグへは、各チームとも複数チームの参加を認める。ただし、それぞれのチームに対し、有資格者の審判(ユース審判2名以上を含む)、引率責任者(高体連チームは教諭)を必要とする。  
(6) 資格について疑義が提出されたときは、2種委員会において審議する。
  10. 参加制限 外国人留学生の参加については、登録は5名まで、常時出場は3名までとする。ただし、この規程は準加盟チームには適用されない。
  11. リーグ構成 1部リーグ: 10チームの2回戦総当たりのリーグ戦を行う。  
2部リーグ: 10チームの2回戦総当たりのリーグ戦を行う。  
3部リーグ: 16チームを2グループに分け、8チームの2回戦総当たりのリーグ戦を行う。  
4部リーグ: 32チームを4グループに分け、8チームの2回戦総当たりのリーグ戦を行う。  
5部リーグ: 1グループ6~7チーム程度になるようにし、1回戦総当たりのリーグ戦(前後期制)を行う。後期は上位グループ下位グループに分かれる。
  12. 参加料 各部の参加料は、次の通りとする。  
1・2部: 50,000円 3・4部: 40,000円 5部: 前期 15,000円 後期 15,000円
  13. 参加申込 (1) **申込は、添付のGoogle大会申込フォームから入力する。**  
(2) 申込期日は、令和4年1月21日(金)正午。  
(3) 大会参加料は、令和4年4月1日(金)~15日(金)に下記口座に振り込みをする。  
広島銀行 銀山町支店 普通預金 口座番号 **3197062**  
公益財団法人 広島県サッカー協会 アドバンスリーグ 会計 田中 洋之  
(4) 5部後期申込は、令和4年7月29日(金)正午必着。  
(5) 5部後期参加料は、令和4年9月2日(金)までに上記口座に振り込みをする。

大会事務局 〒731-5138 広島市佐伯区海老山南2-2-1 広島なぎさ高等学校内  
辻 邦浩 宛 TEL (082) 921 - 2137

14. 代表者会議 令和4年3月6日(日) 午後1時から **会場: 広島国際学院高校会議室**

※参加チームは、上記日時に開催される代表者会議に出席する義務があります。

5部後期監督会議

令和4年8月21日(日)午後3時から 会場:エディオンスタジアム会議室4(予定)

15. 表彰

1~4部は各部・各グループ優勝、5部は後期各グループ優勝に賞状を授与する。

1部リーグの得点王に賞状を授与する。

3級以上の取得者で顕著な活動をし、大会審判委員会から推薦されたユース審判員に賞状を授与する。

16. 競技方法

(1) 当該年度(公財)日本サッカー協会制定の規則による。

(2) ①試合時間は、1~4部は90分(インターバル15分)、5部は80分(インターバル10分)とする。

②前半・後半の各1回、1分間の飲水タイムを採用する。また、暑熱対策により3分間のクーリングブレイクを採用する。さらに、気象条件によってはクーリングブレイクと飲水タイムの併用も必要に応じて採用することが出来る。

(3) ①試合開始前に大会登録選手の中から、20名登録し1・2部は最大限5名の交代ができ、3~5部は最大限7名の交代ができる。後半の交代回数は3回(GK交代も含む)までとする。(1回に複数人を交代することは可能)

**試合中に脳震盪を起こした選手については、交代枠(既に5or7人の交代があった場合)を越えていた場合でも交代できる。**

②試合前メンバー登録(メンバー表提出)後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、練習中の負傷または急病等やむを得ない事情があり、かつ、主審の承諾を得た場合に限り認められる。

③先発選手の場合、交代要員(控え選手)を先発選手に変更し、新たな選手を交代要員として補充することができる。当該先発予定選手を交代要員に変更することはできないが、ゴールキーパー(GK)については例外として認める。

④交代要員(控え選手)の場合、新たな選手を交代要員として補充することができる。

登録選手の変更は、移動期間内において手続きが完了した場合のみ認める。

(4) リーグ順位決定規定

① 勝点(勝:3・分:1・負:0) ② 得失点差 ③ 総得点

④ 当該チーム対戦成績 ⑤ フェアプレーポイント ⑥ 抽選

フェアプレーポイントについて

退場 5点 警告2回での退場 3点 警告 1点

とし、ポイントの少ないチームを上位チームとする。

(5) 新型コロナウイルス感染拡大状況によりリーグが中止された場合。

①「リーグの成立」については、1回戦総当たりを最低条件として検討、判断する。

② 全チームの消化試合数が同じ場合は、リーグ終了時点の勝ち点で決定する。

③リーグ終了までに1試合以上不成立試合(中止)があった場合は、不可抗力とし、試合数をカウントせず、勝ち点平均(勝ち点率)で決定する。

但し、勝ち点平均が同じ場合は下記の通りに順位を決定する。

**当該チームの対戦結果・得失点差率・総得点率・フェアプレーポイント率・抽選**

(6) リーグ中警告を1~4部は3回、5部は前後期それぞれ2回(後期に持ち越しさない)

受けた者は、リーグの次の一試合に出場できない。

(7) リーグにおいて退場を命じられた選手の出場停止処分については、大会規律・裁定委員会で決定するが、「同一競技会」における直近の試合に適用される。ただし、「同一競技会内で出場停止が消化しきれない場合(終了/敗退)」は「次の公式試合」に適用される。

(8) 各部入替決定規定

① 各部の入替については各部・各リーグのチーム数を(1・2部:10チーム、3部:8チーム(2グループ)、4部:8チーム(4グループ)、5部6~7チーム程度(グループ数は参加チーム数による【前期・後期(上位2グループ14チーム下位グループ6~7チームのグループ)】)になるようにする。

② 自動降格のチーム数はプレミア、プリンスリーグプレーオフの結果によって変動する。

③ 昇格チームが複数チーム参加チームで自チームが上位リーグに在籍し昇格できない場合は該当リーグの総合成績上位チームが昇格する。

※勝点が同点の場合は抽選とする。

※1部リーグ上位はプリンスリーグプレーオフへ出場することができる。

④グループのチーム数が異なる場合、勝ち点平均(勝ち点率)を算出し、総合順位を決定する。但し、勝ち点平均が同じ場合は下記の通りに順位を決定する。

当該チームの対戦結果・得失点差率・総得点率・フェアプレーポイント率・抽選  
⑤5部の昇格については後期上位リーグA・Bグループの2位までを自動昇格とする。

## 17. 備 考

- (1) ユニホームは、必ず正副2着用意する。但し、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (2) 選手番号は、服地と明確に判別することができる色のものとし、本協会所定のサイズでなければならない。
- (3) ユニホームは、(公財)日本サッカー協会「ユニホーム規定」によるものを用意し、又背番号は1~99とする。但し、チーム登録選手が100名以上の場合に限り、100以上の番号を認める。
- (4) ユニホームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニホーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは連盟規程を尊重すること。
- (5) 参加資格に違反やその他の不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。その場合、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。
- (6) リーグ途中でもし参加棄権等があった場合は、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。尚、そのチームに対する処置は規律・裁定委員会で決定する。
- (7) 参加チームは、各チームにおいて傷害保険等に加入することが望ましい。
- (8) 試合開始70分前に、メンバー表・ユニホームチェック等の Match coordination Meeting を、リーグ運営委員、審判団の立会いのもと本部で行う。
- (9) 各リーグで領収書を集約・確認し、各部各グループ会計委員はリーグ終了後速やかに本部会計担当(田中：広島井口)まで提出すること。
- (10) (公財)広島県サッカー協会新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに沿って開催する。各チーム、試合会場、大会本部はそれぞれ感染対策責任者を配置する。来場する選手・チーム関係者すべて、試合の2週間前から検温と体調管理を行い、試合当日はその体調管理報告をしなければならない。
- (11) 試合は当面「無観客試合」で行う。ただし、当該校の部員は感染防止対策をとった上で観戦可能とする。(試合前30分入場、試合終了後速やかに退出する)また応援は拍手のみとする。
- (12) 撮影した試合映像は、個人的及び私的なグループ(保護者やチーム関係者)での利用目的に限定する。不特定多数の視聴が可能な動画の公開、視聴会の開催、映像のコピー販売は不可とする。映像を共有する場合は、登録制グループアカウントが組めるSNSでのグループ内限定共有とする。範囲が限定的なグループ内SNSやWeb会議システムの利用が望ましいが、Youtube(Live)等を利用する場合は、プライバシー設定を一般公開ではなく、必ず「限定公開」とすること。外部事業者アカウントやWeb配信サービスを利用する委託配信や投げ銭機能、クラウドファンディングは禁止とする。
- (13) 今後の感染拡大状況により、競技方法リーグ開催の可否、開催方法、日程・会場、また、競技方法、観客対応等、変更する場合がある。